

令和4年度「市民農園に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

1 アンケート結果の事業等への活用状況

今回のアンケートのQ17「市民農園について、期待することや改善してほしいこと等ご意見」において、市民農園の情報をもっとほしいというご意見を多数いただきました。現在、横浜市のホームページに、開設者から許可を得た市民農園の情報を掲載した「市民農園まっぷ」を公開していますが、今後も、市民農園に関する情報を、より多くの方に知っていただけるよう、情報の発信を行っていきます。

【参考】

市民農園まっぷ（本市ウェブサイト）

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/nochi/noutaiken/siminnouen.html>

2 アンケートを実施した感想

市民農園について、メンバーの皆様から様々なご意見を記述いただき、集計結果の数値からだけでは得られない貴重な情報をたくさんいただくことができました。

また、Q2で野菜の栽培については、半数以上が市民農園や家庭菜園等で、既に野菜作りをされている方が回答者の約10%もいることや、Q14のコロナ禍で農に対する意識の変化については、約20%の方が関心が高くなったと回答しており、食や農への関心度の高まりを実感しました。

3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

この度は、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

市民農園に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。今後も、市民の皆様は横浜の農を身近に感じていただけるよう、引き続き努めていきます。

担当：環境創造局農政推進課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。